

作成日(改訂日) : 2018 年 7 月 31 日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 : アカリタッチ®乳剤
 会社名 : OAT アグリオ株式会社
 住所 : 東京都千代田区神田小川町 1-3-1 NBF 小川町ビルディング 8 階
 担当部署 : 品質保証室
 電話 : 088(684)0220
 FAX : 088(686)7055
 緊急連絡先電話番号 : 03(5283) 0251(本社)
 整理番号(SDS No.) : OAT0142-8

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康に対する有害性
 急性毒性(経口) 区分外
 皮膚腐食性・刺激性 区分外
 眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 区分外
 皮膚感作性 区分外
 環境に対する有害性
 水生環境急性有害性 区分 2

* 上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。

GHS ラベル要素

絵表示 なし
 注意喚起語 なし
 危険有害性情報 水生生物に毒性 H401
 注意書き

【安全対策】

必要な時以外は環境への放出を避けること。(P273)

【廃棄】

内容物／容器は知事等の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する(地方公共団体が処理を行っている場合には、地方公共団体に委託すること。(P501))

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物
 化学名(又は一般名) : プロピレングリコールモノ脂肪酸エステル乳剤

成分名	含有量(%)	CAS No.	化審法番号	安衛法番号
プロピレングリコールモノ脂肪酸エステル	70.0	27194-74-7	(2)-772	(2)-772
ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル	9.0	66455-14-9	(7)-97	(7)-97
界面活性剤等	残量	-	-	-

4. 応急措置

吸入した場合

空気の清浄な場所に移動させる。
 必要があれば医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合

衣服等を脱ぎ、製品が付着した部分を流水で洗い流してから、石鹸を用いて十分に洗浄する。
 皮膚に痛み等の異常が認められる場合には医師の診断を受ける。
 汚れた衣類は再使用の前に洗濯しておく。

目に入った場合

直ちに流水にて 15 分以上の洗眼を行う。
 刺激等の異常が認められる場合には、眼科医の診断を受ける。

飲み込んだ場合

水で口の中を洗浄し、コップ 1～2 杯の水または牛乳を与え、医師の診断を受ける。
 医師に、容器又はその表示を示すか化学名を伝える。

意識がない場合は、口から何も与えてはならない。

5. 火災時の措置

消火剤

ドライケミカル消火器、炭酸ガス消火器、泡消火器、砂等

火災時の特定危険有害性

知見なし

特定の消火方法

火元への燃焼源を絶ち、消火剤を使用して消火する。

周辺火災の場合には、何ら危険を伴わなければ速やかに安全な場所に移動させる。

移動できない場合には、容器とその周辺に散水して冷却させる。

消火を行う者の保護

必ず保護具(手袋、眼鏡、マスク)を着用し、可能な限り風上より行う。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項

適切な保護具(8. 暴露防止及び保護措置参照)を着用して作業する。

環境に対する注意事項

漏出物を直接河川や下水に流してはならない。

除去方法

少量の場合は、吸着剤(土砂またはおがくず、ウエスなど)で吸着させて取り除いた後、残りをウエス、雑巾などで拭き取り、多量の水で流す。

大量の場合、容器等から流出していれば、土砂などで困って流出を防止し、スコップなどで空容器等へ回収する。

7. 取扱いおよび保管上の注意

取扱い

作業場の換気を十分に行い、保護眼鏡、保護手袋を作業状況に応じて使用する。

引火性があるため、着火源や蒸発を促す原因となる熱源近くでの取扱いは避ける。

作業後には、直ちに手足、顔などを石鹸でよく洗い、うがいをして、衣服を着替える。

保管

消防法の定める保管方法に従う。

火気や直射日光を避け、食品と区別して、低温で子供の手の届かない場所に密栓して保管すること。

有効期限内に使用すること。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策

規定なし。

管理濃度

管理濃度(作業環境評価基準(昭和63年労働省告示第79号))は設定されていない。

許容濃度

日本産業衛生学会は、本品の成分に対する許容濃度を設定していない¹⁾。

保護具

呼吸器用の保護具 : マスク(大量使用の場合)

手の保護具 : 不浸透性ゴム手袋(大量使用の場合)

目の保護具 : 保護ゴーグル

皮膚及び身体の保護具 : 長袖の作業衣

適切な衛生対策

作業後には直ちに手足、顔などを石鹸でよく洗い、洗眼・うがいをする。

的確な工業衛生管理に則った換気及び清掃を実施する。

作業着は再使用の前に洗濯する。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态

形状 : 油状液体

色 : 無色～淡黄色

臭い : わずかな特異臭を有する。

pH : 4.6

物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲

沸点 : 246.6°C(有効成分)

融点/凝固点	: 8.3°C(有効成分)
分解温度	: データなし
引火点	: 174°C
発火点	: データなし
蒸気圧	: データなし
蒸気密度	: データなし
比重/密度	: 0.932(20°C)
溶解性	
水に対する溶解性	: 4 mg/1000 mL(有効成分)、乳化(製剤)
オクタノール/水分配係数 (log Pow)	: データなし

10. 安定性及び反応性

安定性

正常な状態で保管している場合には安定。

避けるべき条件

危険な反応の原因となる条件は知られていない。

避けるべき材料

危険な反応の原因となる材料は知られていない。

危険有害な分解生成物

知見なし

11. 有害性情報

急性毒性

経口 LD₅₀ 値 : >5000 mg/kg(マウス)

皮膚腐食性・刺激性

皮膚一次刺激性(ウサギ) : 軽度な刺激性あり

眼に対する重篤な損傷・眼刺激性

眼一次刺激性(ウサギ) : 刺激性なし

皮膚感作性

皮膚感作性(Buehler 法) : 感作性なし

生殖細胞変異原性

Ames 試験 : 陰性(原体)

12. 環境影響情報

残留性/分解性

生体内あるいは土壌内で酵素、微生物により容易に加水分解され、天然油脂成分とプロピレングリコールになる。(原体)

生態蓄積性

容易に加水分解されることから、貯蓄性は低いと推定される。(原体)

生態毒性

LC₅₀(96hr) : 10.4 mg/L(コイ)

EC₅₀(48hr) : 2.3 mg/L(オオミジンコ)

EbC₅₀(0-72hr) : 3.2 mg/L(藻類)

13. 廃棄上の注意

取扱い及び保管上の注意の項の記載による他、化学物質に関する一般的な注意事項による。

大量の場合は、メーカーへ返却する。

少量の場合は、大量の水で希釈(1,000 倍以上)して廃棄する。

使用済みの容器・包装袋の処分は、回収して廃棄物処理業者に処理を委託する等により、適切に処理する。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

番号 : 非該当

クラス : 非該当

輸送の特定の安全対策及び条件

本品の輸送は適用される法令に従って行う。

運搬に際しては容器に漏れのないことを確認し、転倒、落下、損傷がないよう積み込む。

容器の落下や転倒等の防止策を講じるとともに、直射日光や雨を遮断するための措置を講じる。

容器は乱暴に取り扱わない。

15. 適用法令

農薬取締法

登録番号 第 20609 号

毒物及び劇物取締法

非該当

労働安全衛生法

名称等を通知すべき有害物:非該当

化学物質管理促進法 (PRTR)

第一種指定化学物質 No.407 ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル

消防法

危険物 第 4 類 第三石油類 (非水溶性)

火薬類取締法

非該当

船舶安全法

非該当

高圧ガス取締法

非該当

16. その他の情報

参考文献

- 1) 産業衛生学雑誌, 50, 157(2008)

連絡先

製品に関する問い合わせ先: コールセンター0120-210-928

中毒に関する緊急問い合わせ先: 公益財団法人 日本中毒情報センター

中毒 110 番	一般市民専用電話 (情報提供料: 無料)	医療機関専用有料電話 (情報提供料: 1 件 2000 円)
大阪 (365 日、24 時間対応)	072-727-2499	072-726-9923
つくば (365 日、9~21 時対応)	029-852-9999	029-851-9999

責任の限定について

安全データシートは、化学製品を安全に取扱うための参考情報として、当該製品を取扱う事業者提供されるものであって、安全を保証するものではありません。ここに記載された数値は、規格値や品質を保証する数値ではありません。

この安全データシートは、一般に入手可能な情報及び自社情報に基づいて作成しておりますが、本品(当該製品)に関する全ての情報が網羅されているわけではありません。記載内容は当該製品の一般的な取扱いについて記載したものです。当該製品を取扱う事業者は、個々の取扱い等の実状に応じた適切な処置を講じることが必要であることを理解した上で、この安全データシートを活用されるようお願いいたします。